

# 第 42 回 一般社団法人大阪臨床整形外科医会定時総会

## 議事録

日時：平成30年4月14日（土）16：00～17：00

会場：ANA クラウンプラザホテル大阪 3F  
大阪市北区堂島浜 1-3-1

**第42回 一般社団法人大阪臨床整形外科医会定時総会 4:00~5:00**

司会者 小林 正之 副会長

1. 開会宣言 小林 正之 副会長

2. 会長挨拶 前中 孝文 会長

3. 黙禱

富 雅男 先生	大阪市北区	平成 29 年 7 月 13 日
榎本 高明 先生	大東市	平成 29 年 10 月 2 日
山本 光男 先生	寝屋川市	平成 30 年 1 月 9 日
小野 啓郎 先生	名誉会員	平成 30 年 1 月 24 日
稲松 滋 先生	名誉会員	平成 30 年 1 月 27 日 ご逝去

を偲んで

4. 議長選出

5. 議事

議長：  
副議長：  
議事録署名人指名

報告事項 1 平成 29 年度庶務および事業報告  
増田 博 副会長

第 1 号議案 平成29年度収支決算について承認を求める件  
白木 隆士 副会長

第2号議案 平成30年度事業計画について承認を求める件  
増田 博 副会長

第 3 号議案 平成 30 年度収支予算案について承認を求める件

白木 隆士 副会長

- 第4号議案 一般社団法人大阪臨床整形外科医会定款の条文変更の承認  
を求める件 藤本 啓治 副会長
- 第5号議案 平成30年度新役員について承認を求める件  
前中 孝文 会長
- 第6号議案 その他

## 6. 閉会宣言

小林正之 副会長

上記式次第に則り総会が進められた。

司会者より定款18条により総会出席正会員の中から議長及び副議長の選出を行い、その選出にあたり、まず仮議長の選出を行うとの説明があった。

司会者より慣例により総会出席者の中で年長者である前野岳敏先生を推挙され、総会出席者の賛成多数により仮議長に承認選出された。

仮議長より平成30年4月14日（土）16時現在正会員総数469名、本人出席44名、委任状出席288名、合計332名であり、定款19条の定足数を満たしており、また定款21条に規定された「定款の変更」に必要な3分の2に達しており、本総会は有効に成立している事の報告があった。

仮議長により本総会の議長の選出について、立候補または推薦について提案され、岸本成人先生より早石雅宥先生が推薦され賛成多数で承認選出された。

早石雅宥議長により副議長の選出について提案され、立候補を募ったが立候補者が無く議長より大島正義先生が推薦され賛成多数で承認選出された。

議長により定款23条により議事録署名人に、宮田重樹先生、岸本成人先生の2名が推薦され賛成多数で承認選出された。

これより次第に則り報告事項から審議に入った。

報告事項 1 平成29年度庶務および事業報告 増田 博 副会長

(1) OCOA会員動態報告(平成30年2月末日現在)

平成29年2月31日

正会員数	471名
顧問	9名
名誉会員	13名
計	493名

平成30年2月末日現在

正会員数	470名
顧問	9名
名誉会員	11名
計	490名

平成29年3月31日から平成30年2月末日まで

【新入会】

人見 克司	(高槻市	古賀整形外科、外科)
史 賢林	(大阪市北区	てんじん整形外科リウマチ科)
兵田 暁	(大阪狭山市	医療法人恒尚会兵田病院 )
伊東 靖宣	(堺市堺区	伊東整形外科クリニック)
市村 善宣	(枚方市	医療法人讃高会たかいクリニック)
北西 正光	(八尾市	北西整形外科リウマチクリニック)
南川 義隆	(大阪市浪速区	医療法人南川整形外科)
高 英卓	(大阪市鶴見区	高整形外科)
中野 恵介	(大阪市城東区	医療法人清翠会牧整形外科病院)
永山 芳大	(堺市東区	永山リウマチ整形外科)

【退会者】

大本 晃生	吹田市	大本整形外科医院	平成27年9月	廃院
富 雅男	大阪市北区	トミ整形外科	平成29年7月13日	ご逝去
街 保敏	岸和田市	医療法人街クリニック	平成29年8月11日	退会
小野興三郎	池田市	小野整形外科	平成29年8月31日	閉院
亀頭 正樹	吹田市	吹田市立介護老人保健施設	平成29年9月30日	退会
榎本 高明	大東市	榎本整形外科	平成29年10月2日	ご逝去
米谷 俊祐	大阪市東住吉区	(元 阿倍野区 米谷整形外科	閉院)	
			平成29年12月12日	退会

山内 栄二	守口市	中村医院	平成 29 年 12 月 12 日	閉院
山本 光男	寝屋川市	医療法人大慶会星光病院	平成 30 年 1 月 9 日	ご逝去
松本豊一郎	枚方市	社団法人香里ヶ丘有恵会病院	平成 30 年 1 月 13 日	退会
川崎 崇雄	大阪市都島区		平成 30 年 2 月 26 日	退会

【名誉会員】

小野 啓郎	大阪大学名誉教授	平成 30 年 1 月 24 日	ご逝去
稲松 滋	先生	平成 30 年 1 月 27 日	ご逝去

(2) 平成 29 年度 OCOA 研修会

第 295 回研修会 (4 月 15 日 : ANA クラウンプラザ : 大正富山)

219 名 会員 130 名 非会員 89 名

総合司会 : 堀口泰輔	受付 : 日下昌浩
-------------	-----------

- 1 「投球肘障害の診断と治療」 座長 荻野 晃  
医療法人川崎病院 整形外科 部長 戸祭正喜先生
- 2 「整形外科医の行う運動器リハビリテーション」 座長 山本 哲  
近畿大学医学部リハビリテーション医学 教授 福田寛二先生

第 296 回研修会 (5 月 13 日 : ホテルグランヴィア : エーザイ)

250 名 会員 146 名 非会員 104 名

総合司会 : 堀口泰輔	受付 : 宮内 晃
-------------	-----------

- 1 「関節リウマチの患者背景より考える csDMARDs の使いどころ」 座長 神藤佳孝  
豊橋市民病院 リウマチ科 部長 平野 裕司 先生
- 2 「医療チームの安全を支えるノンテクニカルスキル～ス  
ピークアップとリーダーシップ～」 座長 長谷川利雄  
大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 教授 中島 和江 先生

第 297 回研修会 (6 月 24 日 : リーガロイヤルホテル : 小野薬品)

235 名 会員 145 名 非会員 90 名

総合司会 上野憲司	受付 和田孝彦
-----------	---------

- 1 「骨折予防におけるスポーツ医学の役割」 座長 西澤 徹  
慶應義塾大学医学部 スポーツ医学総合センター 講師 岩本 潤 先生
- 2 「人工関節周囲感染治療の tips, tricks and traps」 座長 森下 忍  
関西医科大学 整形外科学教室 講師 稟 賢一 先生

第 298 回研修会 (7 月 29 日 : ホテルインターナショナル : ファイザー)

246 名 会員 152 名 非会員 92 名

総合司会 梁 裕昭

受付 中野晋吾

1 「医療安全の視点から抗炎症を考える —運動器疼痛の薬物療法—」 座長 貴島浩二

東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター部長・准教授 住谷 昌彦先生

2 「整形外科診療に役立つ神経内科の知識」

座長 堀口泰輔

大阪医科大学 神経内科 講師 中嶋 秀人 先生

大阪臨床整形外科 特別研修会 (8 月 5 日 : ANA クラウンプラザホテル大阪 :

塩野義、日本イーライリリー)

280 名 会員 185 名 非会員 95 名

オープニング 前中孝文会長

1 「日常臨床に潜んでいる倫理的ジレンマに気づく」

座長 永田行男

東京大学大学院 医学系研究科 医療倫理学分野 客員研究員

箕岡医院院長 箕岡真子先生

2 「高齢者腰椎疾患の病態と治療」

座長 吉村弘治

慶応義塾大学医学部 整形外科学教室 教授 松本守雄 先生

クロージング 白木隆士

第 299 回研修会 (8 月 19 日 : ANA クラウンホテル : 旭化成ファーマ)

310 名 会員 164 名 非会員 146 名

総合司会 清水広太

受付 木下裕介

1 「足部疾患の診断と治療—スポーツ障害を含む—」

座長 建道壽教

市立東大阪医療センター 副院長・整形外科 佐本憲宏 先生

2 「成人脊柱変形 (骨粗鬆症性椎体骨折後後弯を含む) の病態と治療 (薬物療法を含む)」

座長 和田孝彦

獨協医科大学 整形外科 教授 種市 洋 先生

ロコモ対策「運動器疾患／骨・関節フォーラム」大阪会場 (平成 29 年 9 月 16 日 (土)) :

コングレコンベンションセンター：16：00 ～ 19：10：中外製薬株式会社／株式会社  
メジカルビュー社） 175名 会員105名 非会員70名

- 1 演題名 『臨床データから考えるIL-6阻害療法の有効利用マニュアル』

座長 岸本成人

豊橋市民病院 リウマチ科 部長 平野 裕司 先生

- 2 演題名 『投球障害肩の診断と治療～診断・治療のポイントとパフォーマンス向上の  
取り組み～』

座長 上野憲司

東北労災病院 スポーツ整形外科 部長 田中 稔 先生

- 3 演題名 『大阪地区での骨粗鬆症検診・治療率を上昇させる取り組み  
—「大阪骨粗鬆症検診を考える会」を如何に活用するか？—』

座長 小林正之

大阪市立大学大学院医学研究科

代謝内分泌病態内科学（第二内科）教授 稲葉 雅章 先生

第300回記念研修会（9月30日：ANAクラウンホテル：第一三共）

251名 会員143名 非会員108名

総合司会 吉村弘治

受付 神藤佳孝

- 1 演題名 「実地医における骨粗鬆症のマネジメント」

座長 清水広太

松野リウマチ整形外科 院長

東京医科大学医学総合研究所 客員教授 松野博明 先生

- 2 演題名 「医療安全—見果てぬ夢—」

座長 右近良治

東京慈恵医科大学 整形外科学講座 教授 丸毛啓史 先生

第301回研修会&40周年記念講演会（10月21日：リッツカールトン：帝人ファーマ）

147名 会員114名 非会員33名

総合司会 荻野 晃

受付 調子和則

- 1 演題名 「変形性膝関節症と骨粗鬆症の病態連関からみた同時治療の実際  
—保存療法から」関節術後フォローまで—」

座長 木下裕介

東京慈恵会医科大学 整形外科学講座 准教授 齊藤 充 先生

2 「地球を歩いて、見たこと、聞いたこと、考えたこと」

座長 前中孝文

冒険家 医師 関野吉晴 先生

第 302 回研修会(11 月 25 日：リーガロイヤルホテル：久光製薬)

190 名 会員 114 名 非会員 76 名

総合司会 宮島茂夫

受付 田上実男

1 演題名 「スポーツ医学：2020 年、そしてその先に向けて

～スポーツ外傷と障害、その予防と治療～

座長 古瀬 洋一

慶応義塾大学 スポーツ医学総合センター 教授 松本 秀男 先生

2 演題名 「腰椎椎間孔狭窄症の診断と治療」

座長 梁 裕昭

和歌山県立医科大学 整形外科科学教室 教授 山田 宏 先生

第 303 回研修会(1 月 27 日：ホテルインターナショナル：日本臓器)

総合司会 木下裕介

受付 宮田重樹

173 名 会員 112 名 非会員 61 名

1 演題名 「整形外科と、脳性麻痺の一生」

座長 太田信彦

社会医療法人 大道会 森之宮病院 副院長 柴田 徹先生

2 演題名 「コンタクト・コリジョンスポーツ選手における肩関節痛の診断と治療

座長 中野 晋吾

東海大学 外科学系 整形外科科学 准教授 内山 善康先生

第 304 回研修会(2 月 17 日：ホテルグランヴィア：科研製薬)

総合司会 岸本成人

受付 上野憲司

318 名 会員 158 名 非会員 160 名

1 「外来診療に役立つ手関節周囲骨折の診断時の

ピットフォールと治療の実際 -スポーツ障害を含めて-

座長 宮島茂夫

北摂総合病院 整形外科部長 手外科センター長 植田 直樹 先生

2 「肩挙上困難の診断と治療 -手術療法からリハビリテーションまで-

座長 永田行男

滋賀医科大学 整形外科科学講座 教授 今井 晋二 先生

第 305 回研修会(3 月 24 日：帝国ホテル：中外製薬)



162名 会員 112名 非会員 50名

総合司会 山口眞一 受付 西澤 徹

- 1 「老年内科医からみたサルコペニアの現状と課題」 座長 調子和則  
大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科 講師 杉本 研 先生
  
- 2 「知っててよかった災害時医療の基礎知識  
—災害時トリアージや避難所で行う地域医療、被災者に寄り添う—」 座長 神藤佳孝  
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 主任部長 藤見 聡 先生

(3) 平成 29 年度各種委員会と出務状況

平成 28 年 4 月

- |      |   |            |
|------|---|------------|
| 1 日  | 第 1 回編集委員会・第 1 回雑誌編集 WG (東京)  | 永田、宮島      |
| 2 日  | 第 1 回学術研修委員会 (東京)   | 長谷川、堀口     |
| 7 日  | 健康問題相談  | 児島         |
| 8 日  | 第 69 回 JCOA 近畿ブロック会議 (担当：大阪)<br>前中、長谷川、山本 (哲)、白木、黒田、増田、栗本、右近、小林、<br>堀口、木下、宮田、神藤、山口 (康)、宮崎、永田、中野 |            |
| 9 日  | SLOC ロコモキャラバン in 熊本   | 長谷川        |
| 9 日  | 運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会、無床診WG 合同委員会 (東京)   | 矢倉、貴島      |
| 9 日  | 第 1 回無床診WG 委員会 (東京)   | 矢倉         |
| 9 日  | 第 1 回運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会 (東京)  | 貴島         |
| 12 日 | 大阪府医師会医事紛争特別委員会   | 古瀬、森下、小島   |
| 13 日 | 大阪府医師会学校医部会常任委員会  | 貴島         |
| 15 日 | 常任理事会   |            |
| 15 日 | 第 41 回大阪臨床整形外科医会定時総会  |            |
| 15 日 | 4 月理事会  |            |
| 15 日 | 第 295 回 OCOA 研修会  |            |
| 15 日 | 広報委員会 小林、宮田、中川、永田、山口 (康)、斧出、太田、荻野、神藤、<br>調子、中野、吉村、西澤、宮崎   |            |
| 16 日 | 平成 29 年度第 1 回 JCOA 医療システム委員会 (東京)   | 宮田、前中、岸本   |
| 22 日 | 特定非営利活動法人ストップ・ザ・ロコモ協議会<br>平成 29 年度第 1 回理事会  | 長谷川、長田、宮田  |
| 22 日 | エコー実習   | 増田、大島他 8 名 |
| 23 日 | SLOC ロコモコーディネーター介入試験会議 (東京)   | 長谷川、宮田     |

23日 平成28年度第1回一般社団法人JCOA理事会 長谷川

## 5月

6日 第5回日韓臨床整形外科合同研究会（韓国釜山） 堀口  
11日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島  
10日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島  
11日 平成29年度第1回交通事故医療委員会 茂松、前中、宮内、森、山本（哲）  
11日 平成29年度第1回大阪府自動車保険医療連絡協議会 茂松、行岡、山本（哲）  
13日 常任理事会  
13日 第296回OAOA研修会  
13日 広報委員会 太田、宮崎、永田、西澤、吉村、中野、神藤  
17日 日整会社員総会（仙台） 長谷川、栗本、早石他  
18日 日整会第2回理事会（仙台） 長谷川  
25日 第1回事務調支援委員会 小林  
27日 JCOA打合会（東京） 長谷川  
28日 JCOA各県代表者会議（東京） 前中、長谷川  
28日 JCOA社員総会（東京） 前中、増田、小林、藤本、白木、堀口、長谷川  
28日 SLOC総会、理事会（東京） 長田、長谷川  
28日 第65回OAOAゴルフコンペ 上野、森北他9名  
28日 平成28年度一般社団法人日本臨床整形外科学会定時社員総会（東京）  
前中、増田、藤本、堀口、長谷川、小林  
28日 整形外科医政協議会（東京） 前中、長谷川  
28日 JCOA各県代表者会議（東京） 前中

## 6月

2日 健康問題相談 山本（哲）  
3日 6月OAOA理事会  
6日 第2回編集委員会・第2回雑誌編集WG（東京） 永田、宮島  
7日 OAOA40周年記念祝賀会準備委員会 前中、栗本、岸本、白木、貴島  
8日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島  
8日 大阪府医師会健康スポーツ医学委員会 小林  
11日 SLOC第8回ロコモコーディネーター資格取得講習会（福岡） 長谷川  
11日 平成29年度第2回JCOA医療システム委員会（東京） 宮田、前中、岸本  
14日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島  
15日 日整会第3回理事会（東京） 長谷川  
24日 常任理事会

- 24日 第297回 OCOA 研修会  
 25日 JCOA 第2回理事会（東京） 長谷川  
 教科書「保存療法の実際」 編集会議 長谷川

7月

- 1日 平成29年度第1回運動器リハビリテーション委員会（東京） 貴島  
 4日 第1回 IT 戦略委員会（TV） 白木  
 6日 第1回大阪府医会連合代表者会議 前中  
 7日 健康問題相談 児島  
 8日 第3回口コモ健康フォーラム 上野、前中、藤本他  
 12日 日整会第4回理事会（東京） 長谷川  
 12日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島  
 13日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島  
 16・17日 第30回 JCOA 学術集会（東京） 前中、長谷川、小林、  
 増田、山本（哲）他多数  
 16日 無床診WG、運動器リハ・介護保険検討委員会合同打ち合わせ会（東京） 矢倉  
 22日 第3回療養費適正化勉強会 宮田、山本（哲）、前中、木下他  
 27日 第2回事務調支援委員会 小林  
 29日 常任理事会  
 29日 第298回 OCOA 研修会

8月

- 4日 健康問題相談 山本（哲）  
 5日 OCOA 特別研修会  
 6日 JCOA 第3回理事会（東京） 長谷川  
 6日 平成29年度第3回編集委員会・雑誌編集WG委員会（東京） 永田、宮島、  
 9日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島  
 18日 平成29年度第3回 SLOC 理事会（東京） 長谷川  
 19日 常任理事会  
 19日 第299回 OCOA 研修会  
 19日 広報委員会 宮田、調子、中野、中川、太田、神藤、宮崎、小林、荻野、吉村  
 27日 平成29年度第3回 JCOA 医療システム委員会 前中、岸本、宮田

9月

- 1日 健康問題相談 山本（哲）  
 2日 9月 OCOA 理事会

- 4日 骨粗鬆症性骨折患者の再骨折予防を目的とした合同委員会 (web) 長谷川
- 9日 松原市健康フェア 上野、木下、田上、増田 (達)
- 9日 JCOA 審査委員会議 (東京) 長谷川、増田、小林、中川、神藤
- 10日 日整会全国審査委員会議 (東京) 長谷川、増田、小林、中川、神藤、調子、石井
- 13日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島
- 14日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 16日 ロコモ対策 「運動器疾患/骨・関節フォーラム」 大阪会場
- 17日 第18回 OCOA テニス部例会 岸本、栗本、白木、前野他7名
- 21日 日整会第5回理事会 (東京) 長谷川
- 24日 JCOA 学術研修委員会 (東京) 長谷川、堀口
- 28日 第3回事務調支援委員会 小林
- 30日 アベノ健康展 神藤、中野、加藤、中川 (非会員)
- 30日 常任理事会
- 30日 第300回 OCOA 研修会
- 30日 淀川区みんなの健康展

10月

- 1日 JCOA 第4回理事会 (東京) 長谷川
- 3日 第4回編集委員会・第4回雑誌編集WG委員会 (TV) 永田、宮島
- 5日 平成29年度第1回交通事故医療委員会 茂松、行岡、森、山本 (哲)
- 5日 平成29年度第1回大阪府自動車保険医療連絡協議会 茂松、行岡、山本 (哲)
- 6日 健康問題相談 児島
- 7日 あべの区民健康講座 神藤
- 8・9日 JCOA 研修会 (青森) 多数
- 11日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島
- 14日 骨と関節の日メインイベント (大阪市淀川区) 梁、宮田、前中、貴島、栗本他
- 14日 住吉区健康祭り 白木
- 14日 大阪整形外科症例検討会世話人会 大島、岸本、太田
- 14日 大阪整形外科症例検討会 大島、岸本、太田
- 19日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 19日 平成29年度 学校保健総合支援事業「運動器検診及び運動機能等に関する協議会」  
貴島
- 15日 羽曳野市ふれあい健康まつり 調子、増田、岩本、松谷
- 21日 第301回 OCOA 研修会 & 40周年記念講演会
- 21日 40周年記念行事 多数
- 24日 日整会役員会議 (沖縄) 長谷川
- 25日 日整会第5回理事会、役員・代議員懇談会 (沖縄) 長谷川

- 28日 「みんなの救急&健康」講習会・健康ウォーク（松原市） 上野、木下  
 28日 保険医まつり 前中、藤本  
 29日 保険医まつり 宮田、山口（康）、調子  
 29日 40周年記念誌編集委員会 宮田、調子、中野、山口（康）

11月

- 2日 大阪マラソン説明会  
 3日 第66回 OCOA ゴルフコンペ 上野、宮崎、山本（哲）他  
 5日 大阪臨床整形外科医会療法士会総会および研修会 白木  
 5日 とよなか市民健康展 清水、辺見、片岡、山本（泰）、朝子  
 8日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島  
 9日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島  
 12日 大阪府医師会医学会総会 神藤、中野、早石、森  
 12日 大阪府医師会医学会総会 評議員会 森本、早石、栗本  
 12日 SLOC 第9回ロコモコーディネーター資格取得講習会（岡山） 長谷川  
 12日 平成28年度 運動器リハ・セラピスト資格継続研修会（大阪）  
 増田、上野、永田、堀口、木下、吉村、日下、右近、大成、中野、宮島  
 12日 平成29年度第4回 JCOA 医療システム委員会（東京） 前中、岸本、宮田  
 12日 平成29年度日本臨床整形外科学会シンポジウム（東京）  
 前中、岸本、長田、宮田、山本（哲）、白木、山口（康）、森下、澤田  
 13日 平成29年度 第3回 IT戦略委員会テレビ会議 白木  
 16日 日整会第6回理事会（東京） 長谷川  
 18日 近畿ブロック会議（担当：滋賀）  
 前中、長谷川、増田、小林、白木、山本（哲）、栗本、右近  
 宮田、黒田、中野、岸本、貴島、神藤、堀口  
 18日 港区健康フェスタ2017 太田、河村  
 25日 常任理事会  
 25日 第302回 OCOA 研修会  
 25日 広報委員会 宮田、山口（康）、太田、荻野、永田、調子、吉村、中野  
 宮崎、西澤  
 26日 大阪マラソン  
 30日 第4回事故調支援委員会 小林  
 30日 第2回大阪府医会連合代表者会議 前中、増田

12月

- 1日 健康問題相談 児島
- 2日 12月 OCOA 理事会
- 2日 平成29年度第5回編集委員会・雑誌編集WG委員会(東京) 永田、宮島
- 10日 第2回無床診WG委員会(東京) 矢倉
- 12日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島
- 14日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 17日 SLOC4 役会議(東京) 長谷川
- 17日 JCOA 第5回理事会(東京) 長谷川
- 21日 日整会第7回理事会(東京) 長谷川
- 25日 平成29年度 学校保健総合支援事業「運動器検診及び運動機能等に関する協議会」  
貴島
- 29日 常任委員会
- 29日 総会レジメ準備委員会  
前中、長谷川、小林、増田、藤本、白木、山本(哲)、木下、中野、  
上野、神藤、栗本、永田、山口(眞)、松矢、宮崎

平成29年1月

- 10日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島
- 14日 第2回 運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会(東京) 貴島
- 18日 運動器検診講演(此花区学校保健協議会) 貴島
- 18日 日整会第8回理事会(神戸市) 長谷川
- 19日 日整会専門医試験(神戸市) 長谷川
- 25日 第5回事務調査支援委員会 小林
- 25日 平成29年度 学校保健総合支援事業「運動器検診及び運動機能等に関する協議会」  
貴島
- 28日 骨粗鬆症性骨折患者の再骨折予防を目的とした合同委員会(東京) 長谷川
- 27日 第303回 OCOA 研修会

2月

- 2日 健康問題相談 山本(哲)
- 4日 第5回医療システム委員会 JOA 広報・渉外委員会合同委員会(東京)  
前中、岸本、宮田
- 7日 第6回編集委員会・第6回雑誌編集WG(TV) 永田、宮島
- 8日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 10日 第5回大阪臨床整形外科医会リハビリテーション研修会

- 10日 大阪整形外科症例検討会
- 11日 JCOA 病院部会(東京) 古瀬
- 14日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島
- 15日 日整会第9回理事会(東京) 長谷川
- 17日 第304回 OCOA 研修会
- 17日 広報委員会 宮田、中川、調子、太田、永田、宮崎、山口(康)、中野  
神藤、吉村、小林
- 18日 JCOA 第6回理事会(東京) 長谷川
- 22日 第3回大阪府医会連合代表者会議 前中、増田

3月

- 2日 健康問題相談 児島
- 3日 3月 OCOA 理事会
- 12日 平成29年度 第4回 IT 戦略委員会テレビ会議 白木
- 14日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬、森下、小島
- 15日 日整会第10回理事会(東京) 長谷川
- 18日 SLOC 第10回ロコモコーディネーター資格取得講習会(広島) 長谷川
- 24日 第305回 OCOA 研修会
- 29日 第6回事務調査支援委員会 小林
- 29日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島

(4) 府医プロジェクト委員会(順不動)

- ① 府医交通事故医療委員会[年2回]  
(茂松、行岡、森、宮内、山本(哲)、前中 他)
- ② 府医健康スポーツ医学委員会[年2回]  
(小林)
- ③ 府医労災部会役員会 [年6回]  
(河村、武田、中川、行岡、宮内、宮田、坂本、村上他)
- ④ 労災保険診療審査会[毎月]  
(池田、石井、稲毛、長谷川、上野、調子、長濱、堀口、武田、森、宮内他)
- ⑤ 社会保険診療報酬支払い審査委員会[毎月]  
(石井、岩本、小林、増田、中川、杉本、清水、寺川、尾池、五島他)
- ⑥ 国民健康保険診療報酬支払い審査委員会[毎月]  
(武田、綿谷、村上、和田、神藤他)
- ⑦ 府医医学会運営委員会[毎月]

(森)

- ⑧ 府医医事紛争特別委員会[毎月]  
(小島、森下、古瀬他)
- ⑨ 国保柔整施術療養費審査会[毎月]  
(岸本、三浦、木下、西浦、吉村、西澤)
- ⑩ 社保柔整施術療養費審査会[毎月]  
(藤本、山口(康)、白木、荻野、山口真)
- ⑪ 大阪府医会連合代表者会議 年4回  
(増田、前中)
- ⑫ 大阪府医師会学校医部会(貴島)
  
- ⑬ 大阪府医師会事故調査支援委員会  
(小林)
- ⑭ 大阪府医師会指導委員会  
(石井、増田、中川、寺川)
- ⑮ 大阪府自動車保険医療連絡協議会  
(行岡、山本(哲))

(5) 福利・厚生事業

- ① 第65回 OCOA ゴルフコンペ  
平成29年5月28日 枚方カントリーで開催された。  
第66回 OCOA ゴルフコンペ  
平成29年11月3日、天野山ゴルフ倶楽部で開催された。
- ② テニス部会  
第18回 OCOA テニス部例会  
平成29年9月17日(日) 江坂テニスセンター インドア

(6) 広報事業

- 1. 第43号 OCOA 会報発行[H29]  
小林、宮田、中川、永田、山口(康)、斧出、太田、荻野、神藤、  
調子、中野、吉村、西澤、宮崎、前野

2. 平成29年度「骨と関節の日」行事報告

- <メイン行事> 参加者数 約150名  
H29年10月14日(土) 於 新大阪ブリックビル3階  
講演1 「ロコモと運動器疼痛—正しい体操で健康寿命を延ばそう」  
梁 裕昭、やん整形外科医院 院長



講演2「みんなでロコモ対策 ロコトレしよう」

宮田 重樹、宮田医院 院長

<サブ行事 平成29年>

松原市健康フェア

日 時：平成29年9月9日（土） 場 所：まつばらテラス

骨密度測定とその説明 健康相談

主催 松原市医師会

淀川区みんなの健康展

日 時：平成29年9月30日（土） 場 所：淀川区民センター

プログラム/内容 骨塩量測定とその説明

アベノ健康展

日 時：平成29年9月30日（土） 会 場：阿倍野区役所

プログラム/内容 骨塩量測定、骨粗鬆症医療相談 ロコチェック

住吉区健康祭り

日 時：平成29年10月14日（土） 場 所：住吉区民センター

プログラム/内容 骨塩量測定とその説明

はびきの健康祭り

日 時：平成29年10月15日（日） 会 場：LIC はびきの

骨塩量測定、健康相談

「みんなの救急&健康」講習会 （松原市）

日 時：平成29年10月28日（土） 会 場：まつばらテラス

1 AED講習会

2 講演 「健康ウォーク」講師 松谷之義（医療法人松徳会 松谷病院理事長・  
日本ノルディック・ウォーク学会会長）

講演の後 まつばらテラス内をウォーキング

共催：松原消防署

とよなか市民健康展

日 時：平成29年11月5日（日） 会 場：豊中市立文化芸術センター

プログラム/内容 ロコモ度テスト 骨塩量測定

港区健康フェスタ2017

日 時：平成 28 年 11 月 18 日（土） 会 場：大阪市立港区民センター  
プログラム/内容 ロコチェック・ロコトレ指導 健康相談

市民公開講座 ロコモ健康フォーラム

日時：平成 29 年 7 月 8 日（土） 会場：天王寺都ホテル  
テーマ「中高年のスポーツ」

1 「スポーツのススメと運動器の故障」

大久保 衛、ダイナミックスポーツ医学研究所 所長

2 「熟年からの健康づくりと運動」

野崎 紀子、健康運動指導士・体操マスター上級指導員

あべの区民健康講座

日 時：平成 29 年 10 月 7 日（土） 会 場：阿倍野区民センター  
「シネマで学ぼう！認知症」 神藤 佳孝

3. インターネットのホームページを通じて、各 OCOA の学術講演会やその他の活動を公開した。（OCOA の ML 管理者 岸本）

4. FAX 網の整備を F-NET によって行った。（宮崎）

上記報告事項について審議され、賛成多数により承認された。

第 1 号議案 平成 29 年度収支決算について承認を求める件

白木 隆士 副会長

平成 29 年度 OCOA 会計報告

## 収支報告

自 平成 29 年 2 月 1 日 至 平成 30 年 1 月 31 日

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越額	15,751,989	印刷費・会報等作成費	3,790,865
会費収入、JCOA入会金	18,400,000	理事会会議費	684,849
名簿・会報広告収入	1,354,000	会議費	2,226,631
府医師会等助成金	450,000	会費(JCOA他)	11,243,000
研修会(第 293 回～第 303 回)	3,551,000	慶弔費	130,096
第4回 リハビリテーション研修会	513,000	広告費(ホームページ維持費)	129,600
ロコモ対策 骨・関節フォーラム	326,000	助成金OCOA療法士会	463,534
セラピスト研修会	761,138	骨と関節の日活動費	738,000
第5回 特別研修会	364,796	研修会費	40,000
40周年記念事業祝賀会会費収入	3,580,001	研修会単位申請料	259,722
受取利息(医師信用組合)	771	セラピスト研修会費	359,840
		消耗品費	8,704
		事務費	11,068
		出務費	1,581,809
		会計事務手数料	371,364
		旅費交通費	197,000
		通信費	112,220
		手数料	1,053,217
		福利厚生費	917,683
		寄付金	1,050,000
		租税公課(収入印紙)	11,700
		40周年記念事業関連費用	4,696,598
		大阪マラソン関連費用	688,317
		雑費	65,197
		次期繰越額	14,221,681
合計	45,052,695	合計	45,052,695

## 財産目録

平成 30 年 1 月 31 日現在

項目	金額
----	----

資 産	大阪府医師信用組合 普通預金 No.0172225	7,340,082
	大阪府医師信用組合 普通預金 No.2019041	4,660,507
	大阪府医師信用組合 定期預金	1,178,077
	南都銀行帝塚山支店 普通預金 No. 2020662	45,337
	南都銀行帝塚山支店 普通預金 No. 2020659	39,481
	手許現金有高	958,197
	資産合計	14,221,681
負 債	預り金(源泉所得税)	947
	負債合計	947
差引純資産		14,220,734

## 監査報告書

一般社団法人 大阪臨床整形外科医会 殿

平成 29 年度の 一般社団法人 大阪臨床整形外科会  
の歳入、歳出に付き、平成 30 年 2 月 17 日慎重に  
監査を実施した。


監査の結果、適正に会計処理管理されていることを  
認める。

平成 30 年 2 月 17 日

監事

黒田 晃司 

監事

松久 浩司 

第1号議案について審議され賛成多数で承認された。

## 第2号議案 平成30年度事業計画について承認を求める件

増田 博 副会長

### 平成30年4月総会議案書 OCOA事業計画

我々を取り巻く環境は絶えず変動しています。北朝鮮問題、またそれに対する日本を含めた各国の対応、トランプ大統領のアメリカの行方、イギリスのEU離脱、ドイツのメルケル政権の不安定化など世間を取り巻く環境はより不安定さを増しているような気がします。国内では昨年、突然の解散による総選挙が行われ、国政は安倍首相一強の状態が継続するかと思いましたが、モリカケ問題、防衛省の日報問題等、いろいろな問題が噴出しており、安倍政権が非常に不安定な状態になっています。来年4月末には現天皇が退位されて、5月1日に新しい天皇が誕生し、新しい元号になります。ほんとうに世の中はめまぐるしく変化していくので、その時代に乗っていくのは、なかなか難しいことだと思いますが、医療のこと、整形外科のことに関しては、できるだけ新しい情報 知見を得て、皆様に情報発信をしていきたいと考えています。

本年4月は、医療と介護の同時改訂が行われました。改定率は診療報酬本体が0.55%、介護報酬が0.54%のプラス改定となりました。整形外科では、小児運動疾患指導管理料が新設され、腓胝処置も月2回認められるようになりました。まや 創傷処置1も外来管理加算と同じ52点となりました。個々の医療機関でそれぞれ方針があり、介護に参画したほうがよいかどうか いろいろと考えなければなりません、どのような逆境になろうとも 何か知恵を出して、良い方向に向かっていきたいと考えています。いろいろなことを議論し、JCOA、整形外科医政協議会、JOA、府医師会、日本医師会を通じ提言を行います。

活動方針は平成29年度方針を継続します。大きな変更点はありません。

特に重点を置く活動を列挙します。

#### ① OCOA研修会の充実

研修会内容・取得単位種類を充実し、同時に広報活動を活発にして参加者増を計ります。定例研修会以外に特別研修会の開催も行います。

② 骨と関節の日関連の講演、大阪マラソンなど公的活動を引き続き実施します。後援・共催会社の減少を食い止め、活動に支障が出ないように留意いたします。

③ 会員数500名以上が目標ですが未達成です。研修会、メールなどを利用し新会員勧誘に努めます。会員諸子の御助力をお願い致します。リクルート委員会

④ 平成30年の医療・介護費同時改定をうけて遺漏がないように対応します。

⑤ 各郡市区医師会で活躍する整形外科医役員の連携を図り情報共有をめざします。地域情報委員会

詳細な活動方針を以下に示します。

## 1. 組織の強化

- (1) 公益団体である一般社団法人大阪臨床整形外科医会として、整形外科医療の研究、研究に寄与し、また、一般市民へ運動器疾患及びロコモティブシンドロームに対する啓発活動を積極的に行う。
- (2) JCOA研修会及び、JCOA近畿ブロック会等に積極的に参加し、JCOAの地域及び全国の会員とも交流を促進し、親睦と団結に貢献する。
- (3) 日本整形外科学会、その他の関係諸学会、日本医師会、大阪府医師会、大阪府医会連合、その他医療団体との連携を強化する。
- (4) 関連する医療周辺問題に対し調査研究を行い、公的な立場で提言を行う。
- (5) 会員の権益擁護のため、理事会活動、各種委員会活動を活発に行う。
- (6) 未加入の整形外科医の入会促進のため、積極的に勧誘活動を行う。
- (7) インターネット通信及びF-ネットを用いて、会員への連絡、広報を迅速かつ広く行う。
- (8) インターネットを活用した広報を実行する。
- (9) 大規模災害時の連絡網の整備を行う。

## 2. 学術活動

- (1) 生涯研修および自己啓発のため、下記の学会及び団体の認定単位を取得できるような研修会を開催する。日本医師会生涯教育研修の単位、日本整形外科学会の専門医、スポーツ医、リウマチ医、脊椎脊髄病医、運動器リハビリテーション医の認定単位、また日本リハ医学会の認定単位、日医健康スポーツ医の単位、日本手外科学会専門医単位、日本リウマチ学会および財団。及び機構認定専門医。
- (2) 生涯教育をより一層充実させるために、各大学および関係病院との連携を密にする。
- (3) 平成30年度も年間11回の定期研修会を、会員に役に立つ充実した形で開催する。また、画期的新薬、医療技術に関すること、医業経営および医政に関する特別研修会も積極的に開催する。OCOA活動にふさわしい講演会等には共催、後援を行う。
- (4) 研修会には会員以外にも勤務医、研修医にも参加を求め会員との相互理解を深める。
- (5) 運動器リハビリテーションをより発展させるために療法士会と合同研修会を開催する。療法士とOCOA会員間の連携協力を促進する。

## 3. 保険医療に関する諸問題の研究と対策

(1) 少子化により人口減少が進む中で、まもなく3人に1人が高齢者となる超高齢社会となり、政府による医療費削減が加速しそうな現在であるが、国民の健康を守るためにはさらなる医療技術の研鑽を行うことが大事であり、医療技術に対して正しい評価をして頂く事が必要である。正しい評価を得るためには、O C O Aの活動だけでは成果を上げるのが困難であるため、この問題に関してJ C O Aの整形外科医政協議会を通じて実現していくよう努力する。

(会員の皆様が整形外科医政協議会へご加入下さいまして、ご支援下さいますようお願い致します。)

(2) 医療報酬、審査、指導、老人保健、介護保険に関して研究と対策を実行する。

#### 4. 医業周辺業種への対策

(1) J C O A会員の中で最大の会員数をバックに、O C O Aの各委員会の意見が府医、J C O A、日整会、日医の各委員会に反映されるよう努力する。

(2) 柔整問題は、近年さらに深刻化し色々な課題と問題が露呈されてきた。今後この問題に対して適切に対処するために、会員一同が関心を持って色々な情報を収集し、議論していくことが必要である。

#### 5. 高齢者対策および介護保険対策

(1) 2025年問題を念頭に高齢者が尊厳を保ちながら暮らし続けることができる社会の実現を目指して、我々整形外科医にできることは何かを絶えず検討し必要な情報を会員に届ける。

(2) 「急性期リハビリは医療保険にて、維持期リハビリは介護保険にて行う」「要支援者の介護が都道府県に移管される」という厚生労働省の方針の下、我々医療機関が介護保険に参入するべきかどうか、参入するのであればどのように参入すれば良いかの課題、問題点を検討し会員に広報する。

(3) 運動器リハビリテーションが介護保険へ移行される問題点を検証する。

(4) 超高齢社会の現在、高齢者の終の棲家として、病院→介護施設→自宅という流れが誘導されつつあり、整形外科医も在宅医療に参画する機会が増えてくることが予想される。在宅医療に参画する整形外科医の状況を把握し対応を検討する。

#### 6. ロコモティブシンドローム(以下ロコモ)の認知度向上に対する取り組み

第2次健康日本21のロコモ「認知度」の目標値は、平成34年度までに80%に達することとされている。平成29年の日本整形外科学会の発表では、認知度が46.8%と伸び悩んでいる。特に認知度の低い若年層などに啓発が必要である。全国ストップ・ザ・ロコモ協議会(SLOC)のロコモコーディネーター総数は現在全国に1,359名になった。ロコモコーディネーターをどう活用するかは市町村の裁量によるが、今後の市町村の介護



予防の戦力となることが期待される。今年度も本法人は JCOA および SLOC と連携して若しくは独自に研修会、講演会等を開催して国民にロコモを啓発する。

#### 7. 運動器リハビリテーションの推進と運動器を専門とした PT・OT の育成

OCOA は会員医療機関に所属している療法士を中心に、平成 23 年 12 月に OCOA 療法士会を立ち上げ、これまで個人や各医療機関任せになっていた知識・技術の習得、研鑽を組織的・系統的に行ってきた。OCOA は引き続き、療法士会に対して人的・財政的支援を行う。平成 26 年度から、「OCOA・療法士会合同研修会」を発展的に解消し、「OCOA リハビリテーション研修会」を新たに開催し、OCOA 会員の日本リハ医学会 10 単位の取得が可能となった。年 1 回程度開催する本研修会は医師、療法士が参加できる画期的な研修会であり、引き続き今後も開催する。

#### 8. 労災保険、交通事故医療、医事紛争に関する研修活動の強化。

交通事故の健保使用の増加とその対応、物損事故の増加、交通事故の人身傷害保険の広まり、労災レセプトの電算化、交通事故医療へ施術業者の参入の増加など様々な問題を有する分野であるが、JCOA 自賠労災委員会、府医労災部会、府医交通事故医療委員会等と連携して、もしくは情報を共有して会員の利益に寄与したい。

#### 9. 広報・情報活動

- (1) 会報を年一回発行する。
- (2) 月一回開催する研修会の案内状に各種の情報を同封して、きめ細かく、最新の情報を会員に伝達する様努力する。
- (3) OCOA のホームページを整備し、充実させるよう努力する。
- (4) OCOA メーリングリスト登録メンバーを増やし、積極的に活用する。
- (5) 「運動器の 10 年・骨と関節の日」活動を行う
  - 1、平成 30 年 7 月 21 日 ロコモ健康フォーラム 2018 天王寺都ホテル 予定
  - 2、平成 30 年 10 月 6 日（土） 骨と関節の日大阪メイン行事 大阪府立図書館 ライテッィホール予定
- (6) 空手、ラグビー、テニス、柔道、市民マラソン等の大会時のドクターを OCOA として積極的に支援する。

#### 10. 福利・厚生活動

##### (1) 会員親睦ゴルフコンペ

第 67 回ゴルフコンペ（春季）平成 30 年 6 月 17 日 茨木カンツリー倶楽部

第 68 回ゴルフコンペ（秋季）平成 30 年 11 月 3 日（祝・土）

ザ・サイプレスゴルフクラブ

(2) 会員親睦テニス大会

第 19 回 OCOA テニス部例会

平成 30 年 4 月 1 日 (日) 江坂テニスセンター インドア

第20回、第21回テニス部例会予定 (日程未定)

11. 平成 30 年度研修会

第 306 回研修会 (4 月 14 日 : ANA クラウンホテル : 大正富山)

総合司会 山本善哉 受付 貴島浩二

1 「関節リウマチ治療の進歩と今後の課題—分子標的治療を中心に—」 座長 山口眞一

近畿大学医学部奈良病院 整形外科・リウマチ科 准教授 神谷正人 先生

日整会 (1、6) R(リウマチ) 日医生涯教育 (15、19)

日本リウマチ学会 日本リウマチ財団

2 「膝蓋大腿関節痛の病態と治療」 座長 堀口泰輔

愛知医科大学医学部 整形外科学講座 主任教授 出家正隆 先生

日整会 (2、12) 日医生涯教育 (61, 62)

第 307 回研修会 (5 月 19 日 : ホテル阪急インターナショナル : エーザイ)

総合司会 中野晋吾 受付 梁 裕昭

1 「見逃せない小児の関節炎」 座長 宮田重樹

大阪医科大学 小児科 助教 岡本奈美 先生

日整会 (3、6) R(リウマチ) 日医生涯教育 (61、72)

日本リウマチ学会 日本リウマチ財団

2 「医療制度の激変期と整形外科の将来」 座長 荻野 晃

大阪府岡医療大学 特任教授 米延策雄 先生

日整会 (14-4) 日医生涯教育 (6, 9)

OCOA 特別研修会 (6 月 9 日 : コングレコンベンションセンター : あゆみ製薬)

Opening Remarks 大阪臨床整形外科医会 会長

1 「実地医家が知っておいた方がよい薬剤性臓器障害のピットフォール

～安全な医療を行うためのリスクマネージメント」

座長 宮崎 浩

独立行政法人労働者健康安全機構 九州労災病院

勤労者骨・関節疾患治療研究センター センター長 今村 寿宏 先生

日整会 N14-1 日医生涯教育 (7、9)

2 「救急外来における上肢スポーツ外傷の治療

ースポーツ嗜好の変化に対応するためにー

座長 貴島 浩二

JCHO 大阪病院 スポーツ医学科/救急部 主任部長 島田 幸造 先生

日整会 (2、10) S (スポーツ) 日医生涯教育 (14、57) 日本手外科申請中

Closing Remarks

大阪臨床整形外科医会 副会長

第 308 回研修会 (6 月 23 日 : リーガロイヤルホテル : 小野薬品

総合司会 西澤 徹

受付 日下 昌弘

1 「リウマチ診療における関節エコー・MRI の有用性」

座長 森下 忍

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻

地域医療分野 リウマチ・膠原病内科学分野 講師 川尻 真也 先生

日整会 (6、10) R (リウマチ) 日医生涯教育 (15、60)

日本リウマチ学会 日本リウマチ財団

2 「脊椎手術低侵襲化の潮流ー最後の難関、成人脊柱変形矯正術への挑戦ー」

座長 藤本啓治

関西医科大学 整形外科学講座 主任教授 齋藤 貴徳 先生

日整会 (4、7) SS 日医生涯教育 (61, 63)

第 309 回研修会 (7 月 28 日 : ホテル阪急インターナショナル : ファイザー)

OCOA 特別研修会 (8 月 4 日 : ANA クラウンホテル : 塩野義、日本イーライリリー)

第 310 回研修会 (8 月 25 日 : ANA クラウンホテル : 旭化成)

第 311 回研修会 (9 月 29 日 : ANA クラウンホテル : 第一三共)

OCOA 特別研修会 (10 月 20 日 : ホテルモントレイ : クラシエ)

第 312 回研修会 (10 月 27 日 : ANA クラウンホテル : 帝人)

第 313 回研修会 (11 月 17 日 : 久光製薬)

第 314 回研修会 (1 月 19 日 : ホテルグランヴィア : 日本臓器)

第 315 回研修会 (2 月 16 日)

第 2 号議案について審議され賛成多数で承認された。

第 3 号議案 平成30年度収支予算案について承認を求める件

白木 隆士 副会長

平成 30 年度 OCOA 会計予算案

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越額	14,221,681		
JCOA会費収入・入会金	12,100,000	JCOA 会費・入会金	12,100,000
OCOA会費収入	6,000,000	印刷費・会報	2,800,000
研修会会費収入	5,000,000	通信費	60,000
名簿・会報広告収入	1,350,000	福利厚生費	800,000
府医師会助成金	300,000	出務手当交通費	1,000,000
セラピスト研修会会費収入	400,000	骨と関節の日活動費	800,000
受取利息	1,000	大阪マラソン関連費用	700,000
		助成金OCOA療法士会	700,000
		各種委員会会議費	300,000
		事務費	400,000
		理事会会議費	1,500,000
		総会費	200,000
		広告費(ホームページ維持費)	130,000
		慶弔費	100,000
		40周年記念誌発行費用	4,500,000
		研修会関連費用	1,000,000
		手数料	20,000
		療養費適正化など	300,000
		予備費	11,962,681
合計	39,372,681	合計	39,372,681

第3号議案について審議され賛成多数で承認された。

第4号議案 一般社団法人大阪臨床整形外科医会定款の条文変更の承認  
を求める件 藤本 啓治 副会長

一般社団法人大阪臨床整形外科医会定款 変更条文

変更前

(役員の種類)

第24条 この法人に次の役員を置く。

理事 30名以上50名以内(内8~10名を常任理事とする。)

監事 2名

- 2 常任理事のうち1名を会長、1名以上5名以内を副会長とする。
- 3 前項の会長をもって一般法人法上の代表理事とし、副会長をもって一般法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

変更後

(役員の種類)

第24条 この法人に次の役員を置く。

理事 30名以上50名以内(内8~15名を常任理事とする。)

監事 2名以上

- 2 常任理事のうち1名を会長、1名以上5名以内を副会長とする。
- 3 前項の会長をもって一般法人法上の代表理事とし、副会長をもって一般法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

変更前

(常任理事)

第42条 この法人に常任理事8~10名を置くことができる。

- 2 常任理事は、会長の指示によって、理事の中から選出する。
- 3 常任理事は、常任理事会を組織し、理事会から委任された事項及び緊急に処理すべき事項を決議する。

## 変更後

(常任理事)

第 42 条 この法人に常任理事 8～15 名を置くことができる。

2 常任理事は、会長の指示によって、理事の中から選出する。

3 常任理事は、常任理事会を組織し、理事会から委任された事項及び緊急に処理すべき事項を決議する。

第 4 号議案について審議され賛成多数で承認された。

第 5 号議案 平成 30 年度新役員を求める件

前中 孝文 会長

〈新理事候補者〉

石井正治	上野憲司	右近良治	大島正義	大成浩征
荻野晃	日下昌浩	小林正之	貴島浩二	岸本英樹
岸本成人	木下裕介	古瀬洋一	茂松茂人	清水広太
白木隆士	神藤佳孝	田中富弥	田上実男	調子和則
中川浩彰	中野晋吾	西澤徹	長谷川利雄	藤本啓治
邊見俊一	堀口泰輔	前中孝文	増田博	宮口正継
宮崎浩	宮島茂夫	宮田重樹	森下忍	森本清一
矢倉久義	山口康二	山口眞一	山本善哉	山本哲
梁 裕昭	吉村弘治	和田孝彦		

以上 43 名(任期は 2020 年 4 月社員総会終結時まで。再任をお願いすることがあります。)

〈新監事候補者〉

黒田晃司、松矢浩司、栗本一孝


第 5 号議案について審議され賛成多数で承認された。

第 6 号議案 その他


6. 閉会宣言

小林 正之 副会長

平成 30 年度総会議事録

議長 早石雅彦 

議事録署名人 行本 昭人 

議事録署名人 宮田 厚樹 

平成 30 年 4 月 14 日